

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和02年12月15日

計画の名称	あびこのうるおいと安心を支える下水道整備事業の効率的推進（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	我孫子市														
計画の目標	下水道整備により、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		485	A	485	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R03	R05	R07
1	計画期間内の下水道ストックマネジメント計画に基づく対策の実施率を0.0%（R03初）から100.0%（R07末）に増加させる。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づき改築すべき施設に対する対策実施率	0%	50%	100%
	下水道ストックマネジメント計画に基づく対策完了済み施設延長（m）／下水道ストックマネジメント計画に基づき改築すべき施設延長（m）			
2	次期下水道ストックマネジメント計画の策定率を0.0%（R03初）から100.0%（R07末）に増加させる。			
	次期下水道ストックマネジメント計画の策定	0%	0%	100%
	策定済みの計画数／策定すべき計画数			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	管渠（ 污水）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業（改築更新）	管路施設改築工事	我孫子市	■	■	■	■	■	452		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
											小計						452		
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	我孫子市	直接	我孫子市	－	改築	下水道ストックマネジメ ント計画策定（改築更新 ）	計画策定	我孫子市				■	■	33		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
											小計						33		
											合計						485		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	21	0	23	6	5
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	21	0	23	6	5
前年度からの繰越額 (d)	0	21	0	0	6
支払済額 (e)	0	21	16	0	11
翌年度繰越額 (f)	21	0	0	6	0
うち未契約繰越額(g)	21	0	0	0	0
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	7	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100	0	30. 43	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	R3年度の配分は全額補正予算であり、R4年度の事業を前倒ししているため		設計変更により事業費が減額となったため		

事前評価チェックシート

計画の名称： あびこのうるおいと安心を支える下水道整備事業の効率的推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1 社会資本整備重点計画 2 利根川流域別下水道整備総合計画 3 手賀沼流域下水道計画	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	
I. 目標の妥当性	
下水道全体計画に基づき、汚水整備事業計画、総合地震対策計画、財政健全化計画等との整合	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
計画的な推進状況を示すために、要素事業ごとに定量的指標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
事業の着実な実施により、適切に目標値が達成できるか。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性	
妥当性のある事業効果を得られることが見込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性	
事業施行にあたっては、地域住民等との意見交換等ができる環境が整っているか。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	

[illegible]

社会資本総合整備計画（防災・安全）

